(一)　昭和24年5月23日（第三種郵便物認可）　第272号　大分市報　昭和32年11月1日

文化の日表彰者決まる

個人10名　団体は鼻高松衛生組合

市では十一月三日文化の日の功労表彰者をきめるため、被表彰者審議委員会を去る二十一日開催、表彰部門別に分けられた被表彰者四〇名の中から、次の個人十名、団体一組を今回表彰することに決定致しました。

◎教育関係

◉岩尾政男氏（五四）大道町一丁目、岩尾さんはながい間、大道小学校、大分商業高校のPTA役員をつとめ、大道小学校の講堂、給食場の大改造、運動場施設、大道公民館施設の寄附をはじめ、教育にたいして物心両面の協力をしてきた。

◉永野道男氏（六八）城崎町、永野さんは永年教育者として春日、金池、荷揚各小学校校長として大分市での教育につくされた教育界の功労者。

◎民生関係

◉槇島隆文氏（五五）長浜町、槇島さんは来迎寺住職として宗務でいそがしい傍ら、永年民生委員、司法保護司として教育、社会、民生事業につくしてきた。

◉梅林　襄氏（四八才）金池町、梅林さんは梅林土木社長として社業に精励しながら昨年は法務大臣から表彰を受け、又社会公共事業、民生事業などに多額の寄附をするなど、この事業に積極的に協力をした。

◉清田悦子氏（六一）新高松東、清田さんは昭和二十二年以来民生委員、母子相談委員として困窮した人々のよき相談相手となり、親身もおよばぬ世話をする外、家庭裁判所調停委員や、大分市の福祉会長としても卒先して社会福祉事業につくしてきた。

◎自治関係

◉佐藤政雄氏（六四）舞鶴町、佐藤さんは十八年間私心を捨てて町内の世話役をつとめ、現在自治委員、民生委員、衛生組合長を兼仕、未端の自治、衛生、民生など公共の福祉に奉仕してきた。

◉工藤栄茂平氏（七二）千才、工藤さんは大正十三年から二十二年間、明治大分水路組合会議員、常設委員、昭和二年から二十年間桃園地区の衛生組合長、また同地区の合併後は自治委員納税組合長として未端自治のため献身的な努力をしてきた。

◎産業関係

◉後藤三郎氏（七二）小物座町、後藤さんは終戦の混乱期に大分銀行の頭取として同銀行の再建整備に全力をつくし現在の大分銀行の礎固たる地盤を築きあげ、その間大分市の産業発展のため積極的につくしてきた。

◉後藤クニエ氏（四四）草場町、後藤さんは夫の戦死後、九才を頭に四児をかかえ、一時は貧苦のどん底にありながら、よくその窮地を克服して家業をもりたて、四人の子供を立派に育てあげてきた。

◉後藤玉市氏（六六）大道町、後藤さんは昭和十二年から大分市衛生課に勤もう二十年の間病気一つせず、毎日一定のコースを馬車でゴミの収集作業に励み、真面目な働振りは市民の間で詳判になつている。

◎団体

◉鼻高松衛生組合（昭和二十八年一月二十六日設立）鼻高松地区は「か」や「はえ」が、毎年伝染病が発生してきたが、同組合が結成されてからは部落民の衛生思想が向上し以上十二議題の外陳情請願十三件が上提されました。また市議会事務局では市民の皆様から出される陳情、請願は遅くとも議会開会の四一五日前までに提出するようにたとえ大分市に何十年住んでいても、選挙人名簿にのつていなければ絶対に投票ができません。

今年も九月十五日現在で新らしく選挙人名簿をつくりましたので、つきの方法によつて縦覧と回覧を致します。あなたの名前が洩れていないかよく確めて下さい。

この名簿にのる資格のある人

昭和十二年十二月二十一日までに生れた日本国民で、今年の六月十六日以前から今年の九月十五日まで引続いて大分市に住んでいる人。

選挙人名簿の異議申立

基本選挙人名簿、漁業調整委員会委員選挙人名簿の縦覧と回覧をで覧になつて、名簿にのる資格のある人で洩れている方や、名簿について異議ある方は、期日までに文書で異議の申立を行つて下さい。

申立のできる事項

（他人のことについてでもよい）

❶名簿にのる資格があつて洩れている場合。

❷住所氏名、生年月日など記載事項が間違つている場合。

❸名簿にのる資格のない人がのつている場合。

異議申立の期間

十一月五日から十一月十九日まで、受付場所は大分市選挙管理委員会事務局（市役所三階）

異議申立の方法

基本選挙人名簿の異議申立用紙は自治委員、市出張所。漁業調整委員会の用紙は漁業協同組合、市出張所に用意してありますので、この用紙で直接選挙管理委員会事務局へ提出して下さい。自治委員、市出張所、漁協では受付致しません。

縦覧の方法

期間は十一月五日より十一月十九日まで、時間は土曜、日曜にかかわらず毎日午前八時半より午後五時まで、場所は市役所正面玄関入口、但し土曜日の勤務時間外及び日曜日は市役所西南入口の宿直室

回覧の方法

❶自治委員、区長、隣組長さんを通じ回覧致しますので、隣組に入つていない世帯や名簿にのつていない世帯にも、洩れなく回覧して下さい。

❷名簿の上に添付してある表紙の注意事項をよく読んで下さい。

❸紛失、汚損等のないよう取扱いに注意して、早急に回覧して下さい。

基本選挙人名簿の縦覧と回覧

選挙人名簿にあなたの名前はのつていますか。

選挙のときに投票ができるのは、選挙人名簿にのつているからです

大分市議会　第四回定例会

十二議題と陳情請願十三件を上提

大分市議会第四回定例会は十月二十九日から新装なつた議事堂で開かれました。

議題は❶市道路線の認定❷市内田の浦簡易水道建設促進協議会の事業資金借入の連帯保証❸大分市職員の給与に関する条例の一部改正❹大分市職員の退職手当支給条例の一部改正❺大分市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正❻大分市立学校職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正❼議決事項の変更❽市有財産の処分❾土地買収❿市有財産処分⓫大分市都市公園条例の制定⓬昭和三十一年度大分市特別会計中島地区土地整備事業費才出更正（第二回）

会場は若竹公園（一日―五日）第二会場トキハ五階特設会場（一日―十日）で、開幕することになりました。

この度の出品は会員が過去一ケ年間丹精をこめて育てた大菊三本仕立、小菊懸崖仕立、小菊木作りなど、何れも傑作揃いの二五〇点で、各会場は夜間照明設備をして、皆様に十分観賞できるようにしてあります。

同会も七年前の初回展に比べると、会員もすでに三千名を越え最近では大会には出品しないが三人の会長さん（同町は二人のお母さん達が子供会長）が音頭をとつて、今年から菊花で子供達の情操を高めようと、町内で菊作りに熱心な山下到さん（大分労働基準局勤務）の作品を囲んで、第一回町内菊花写生大会を去る十月二十六日行い、一日から三日にかけて同町子供公園で野外展（雨天の際は同町公民館）を開催することになりました。

市長室広報係では、この季節に寄せた子供会の自発的な情操教育活動が、花卉同好者を中心に各地区でも開催されることを願い、今回は特に広報係から入選者全員に記念写真を贈ることにしました。

菊作り初心者の方へ

この機会に来年は作つてみようと思われる初心者の方に、菊作りの

（上）菊の手入をする山下さんと（下）なごやかな写生大会

文化の日を迎えて

菊花秋空に香る

第七回　菊花大会　若草公園　トキハ五階　で

十月十日から二日間市農務課主催でみかんの先進地八幡浜市の向灘、真穴（マアナ）川上地区を見学しました。非常に狭い土地を最高度に利用し、反当二千貫という収穫をあげる見事な栽培技術には驚きました。悪い立地條件を克服した予防、灌水、人工雨、ケーブル（運搬用）施肥、剪定、防風林などこの土地の人の不屈の努力には全く敬服しました。一本の木が上枝、下枝の別なく一様の粒で、根はどの木も二カ所根接がしてあり、葉は広くて厚い上に葉数が非常に多く、どの木を見てもモデル作品で、晩秋の風にカサカサとたつ葉ずれの感触は忘れることができません。十二日帰郷して早速私の果樹園に行き向灘で貰つた南柑二〇号を二〇本腹接しました。

みかんの真穴を視察して

椎迫＝甲斐ときえ

これからぼもつともつと肥を沢山あげ、剪定も上手に、予防もしんけんにしてあげるわ！来年はくん蒸もしてあげるからもつともつとよい木になつて下さいね」…と独言をいい、防風林、新植の予定地を今度の視察を参考に私自身の考えで見て廻りました。

毎日肥料をかつぎあげる鳥越の山道、いつかはこの道も完成することでしようが、この道に耕耘機が通り、肥料を積んで容易に運べる日は女の私達にとつては夜毎の夢でるべく楽しの秋の陽を背にふり返りふり返り家路に急ぐのです。

毎月1日15日発行
発行所　大分市役所
編集兼発行人　兼田俊生
印刷所　KK明文堂

大分市政だより

「大分市政だより」は毎週日曜日午前七時三十分からラジオ大分放送局より放送しています。この時間は皆様の時間ですからラジオのダイヤルを五八〇キロサイクルに合せましょう

昭和24年5月23日
（第三種郵便物認可）
第272号
大分市報
昭和32年11月1日
(一)

おばさまの手は母の手よ

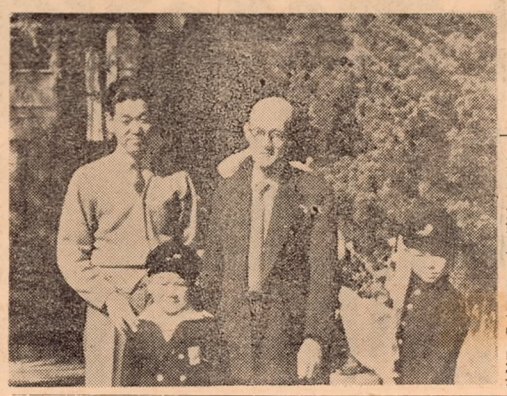
一日里親〝来年は全園児を〟

社会課では十月十三日市内養護施設わかば園、春日園の園児二十二名を一日里親に出し、里親に連れられた園児達は、この日開催された空港祭りをはじめ、楽天地、高崎山で楽しい一日を送りました。また十月十八日は、両園長を囲んで里親との座談会を開きました。

野田春日園長＝この日園児達が観察されると思うと、内心いささか心配になつた。然しどの子供も素直で快活であつたというおほめの言葉をきき安心したどうも人数が多くなると子供に対する愛情がとかく薄らぎがちになるので、これがいつも問題になる。幸い皆様方から赤裸々な御批判をして頂いたので、よい参考になつた。

長谷わかば園長＝子供の感想文を読んでいると、この日の楽しさがよくにじみでている例えば、Aさんのお母さんに連れられてお家に行つた時玄関で「ただいま」といつて家の中にはいつた……Kさんの内ではチンチヤンというお兄さんと遊んだ。ご馳走を沢山食べたので、勝ちゃんのパンツのヒモがプツと切れた。……おかしかつたがはずかしくて笑えなかつた…など、来年も再来年も行きたいなあ!!といつた夢多い園児の感想文を発表し、次いで里親からも活発な意見が発表された。

（河野正美氏と園児の出発）



植木栄助氏は＝里親になつたが施設でできたよい雰囲気をこの一日で壊しはしないかと心配した。家族の者とはしやいで遊んでいる姿を見ていると、残された施設の子供達がかわいそうになつた。両施設合せて百名足らずの子供だから、来年はできれば全員を里子に出したいものだ。

角山ウメヨ氏は＝私より内の子供の方が熱心で、子供達でどんな話しをしようかと相談している姿はいじらしかつた。会つて見るとすぐ友達になり、親が心配するほどはなかつた。然し招待はしたものの歓待するには限度があるし、それかといつて普通のままでは悪いようで、その線を見出すのに当惑した。

岩久ツナ氏は＝翌日すぐ園児から礼状がきていた。内容はおばあさんの手を握つて遊んでいると、ふと私は幼い頃母と遊んだのを想いだした。母さんの手をつくり淋しかつた…といつた純心なもので、私はこういつた境遇を予想して、子供の一身上のことは最後に里親達は市当局に対し次の点を申しいれた。①来年の里親デーにはできれば全園児を里子に出すこと②施設の状況が許せるならもつと以上の心配をかけさせぬようにすることなど。

ノータッチで楽しく遊んだ。

堅実な運営を続ける

米良養鶏組合

市内米良部落に養鶏組合が発足したのは今から四年前のことです当時僅かな組合員に比べると現在は六〇戸の内殆んどの人が組合に加入していて、しかも全員が、鶏の飼育と研究では一かどの権威者、それだけに組合運営も堅実な発展を続けている。

この組合は河野春生さんが組合長、組合会計と運営は河野文雄さんが担当、実地指導は元市議の多島田滝雄さんがなつている三人共温厚実直な方で、組合融和を図るにはもつてこいの人達です。

卵の集荷は毎週月曜日行われるが産卵期にいつたこの頃は約七〇貫位が集荷されている。また組合では毎年行う春の育雛と、これに伴う養鶏施設などの改善費にあてる目的で、売上代金支拂日に各人が養鶏積立貯金を実施し、生活資金と、事業資金が混同されないようにしてある、これは同組合の堅実な発展を招いた一つの原因にもなつている。

また指導的な立場にある田島田さんは、戦前からヒナの温床育趣や自給飼料の研究では、勿論、縣外まで指導に廻つたり、わばこの事業草分けの人で、その真面目な人格と旺盛な研究心は部落民にとつて至宝的な存在になつている。

また組合員は毎年正月に「卵祭り」と称する部落レクリエーションを行い、この日は縣市から講師を招いて講義をきく外、その年の鶏の幸福を祈る色々な催しをするということです秋も深いこの部落の鶏はやがて落穂をついばむ日を楽しみに産卵を続けている。

（集められた卵をケースに詰めるお婦たち）

十一月の農作業

機械は整備し 作業は入念に

◎稲作

稲の刈取り、耕起し、麦まきと又忙しい農繁期がやつて参りました。今年の稲作は終りになるに従いわるく、殊に十号台風後の急激な白葉病や穂首いもちの発病で収量や米の品質に悪影響があるものと考えられます。ともあれ収穫期です。苦しい中にも楽しく早く作業が運びますよう家族全員の御協力をお願いします。

なお脱穀・籾干・籾すりの良否は米の品質や収入に非常に関係しますから、機械は完全に整備し作業は全て入念丁寧に行なつて下さい。

◎麦作

麦まきの最終日を十一月一十日とし小麦を先に裸麦を後にまくこと。種子消毒は播種前五日以内に水銀剤（ウルプスン又はルベロン）の千倍液に六一十時間浸し陰干して置きます。黒穂病保菌種子は用いないで下さい。やむ得ず使用する時は前記薬剤消毒と風呂漫法の二重消毒を必ず行なつて下さい

最近不整地まきが多く目立ちますがこれは土地の為にも麦作にも良くないので深く堆肥を鋤込み丁寧に整地してから種子をまいて下さい。基肥施用量（標準）は次の通りですから参考にして下さい。

一例＝反当堆肥二百貫・硫安六貫過石八貫・塩加三貫

二例＝反当堆肥二百貫・石灰窒素六貫・溶性燐肥八貫・塩化三貫

◎みかん

早生温州は採収期です。採収が終り次第秋肥を施して下さい。普通温州には果実の着色を良くし貯蔵力を高めるため石灰硫黄合剤の二〇倍一五〇倍液を撒布し秋肥は採収一〇日一二週間前に施して下さい。施肥量はみかん栽培暦を参照のこと。みかんの採収に当つては着色したものから採収せず、全果実の着色を待つて一斉に採収して下さい。苗木の定植は今月の中旬が適期です。秋植の場合は冬期中の乾燥や寒害にかからぬよう特に注意願います。

◎なたね

定植は十一月下旬が適期ですから、麦まきが終り次第植付けて下さい。乾田は高さ一尺・畦巾五一六尺の広畦とし二尺×八寸の間隔湿田は高さ二尺・畦巾二三尺としこれに六寸の千鳥植とします。基肥（標準）は反当堆肥二五〇貫、硫安九貫、過石六貫加里三貫石灰二貫を施して下さい。なお植付は無風曇天の日に行い、苗は直根を切らぬよう出来るだけ多く土をつけ、浅植にならぬよう丁寧に植付けること。植付後は充分灌水して下さい。

理容美容師の方へ

大分保健所より

この度美容師法の改正に伴つて免許証も変りますので、本年五月以前に理容師、美容師試験に合格し、まだ免許証の交付を受けていない方は、至急交付申請の手続をして下さい。

尋ね人に御協力を

大分市内に居住と思われる奈須工さんを、高桑吉衛兵さん（京都市東山区川科上野御所ノ内町）が捜しています。心当りの方は広報係までご連絡下さい、奈須工さんは戦前大連市に住み、引揚当時は満州部隊に属しており、引揚後大分市から高桑さんに一度音信したことがあるそうです。

射撃場附近の方へ

実弾射撃の演習が行われます。

中津の第十四教育隊では小銃基本実弾射撃の演習を十月三十日から十一月十六日まで大分市駄ノ原射撃場で行います。演習時間は毎日午前八時から午後五時までですから、附近を通行する人は充分気をつけて下さい。

＝懸賞付ねずみ取り＝

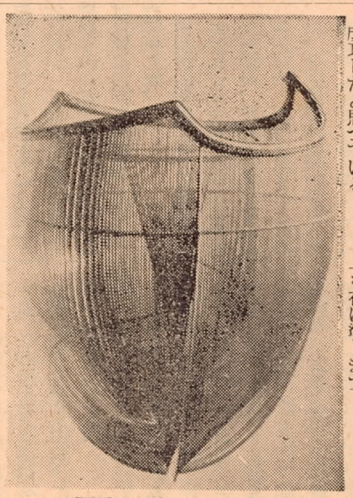
当せん者きまる

衛生課では市民の皆様に一四一抽せん券付で、「ねずみ取り運動」を展開してきましたが、抽せんの結果次の方々が当せんしました賞品は十一月九日まで、衛生課窓口で渡しておりますので、印鑑持参の上早目に受取つて下さい。

一等（置時計）　（敬称略）
生野民喜（豊饒）

二等（茶器セット）
古城キミ子（古国府）宮崎市造（三ツ川下）

三等（キウス）
中村勇（長浜西）石田実、首藤胖平、西能郎（六坊東）佐伯悦次郎（新川東）鬼塚保治（中島東）池田義雄、首藤キリエ（東生石）遺族会館（南春日）水江猛、安部睦（大道三）末田保（大道二）生野民喜（豊饒）牧太平（西萩原）宮崎正夫、宮崎高夫（三ツ川下）



（写真は特選になつた「炎」）

竹工芸家 生野氏〝特選〟に入賞

特選はこれで二回

秋の日展はいよいよ一日から東京都立美術館で華々しく開催されますが、今度日展第四科美術工芸の部に出品した、大分市工芸振興会副会長の竹工芸家生野祥雲斎氏（五三）の花籠「炎」は、見事特選に入賞し、副賞として北斗賞も合せ受けることになりました。氏は日展入選十三回、うち特選は十八年の「心華」と今回の「炎」で二回受賞しています。

この「炎」の作品について生野氏は……

竹の工芸品は用途が限られているので、この度は思い切つて勤く純粋彫刻をねらつて花籠「炎」を出品した。動きという点では工芸品の域を逸脱しているかも知れないが、これまで過去数年間「波」の連作を続けて来たので、新境地を開く意味で一昨年前から「炎」に取組んでみた今回の作品は大きさは高さ尺一寸、直径尺三寸で細い紐で吊してある。

逆光線でみると直線の交さで、なんともいえないゆうげんな炎がたつているように見える。律動的な美の表現これが私の念願だつたが、今回の作はどうやら成功したと思つている。

主食業務用 登録店の変更

期間は二十日まで

この度主食配給店の登録変更ができます。期間は十一月十四日から二十日まで、手続は商工課と市内各出張所で行うので、世帯主又は世帯員の方は通帳と印鑑を持参して下さい。なお現登録店に代金未拂のある方は、手続ができませんので早目に精算して下さい。受配は十二月からで、米飯提供者などの業務用配給米店の登録変更も右に準じます。

市有地の拂下げ

市では大分市金池南の宅地一四〇坪（一筆七〇坪の二筆分）と大分市長池町の元市営青果市場の跡地一〇六坪一筆と一一〇坪一筆を売却します購入希望者は大分市役所総務課にお問い合せ下さい。

写真で見る

「大分県の姿」を募集

大分縣調査広報課では郷土建設のため日夜努力している人達の姿を、カメラの目でとらえ、これを「大分縣の姿」として編集することになり、次の要領で一般から写真を募集しています。

題材は自由ですが一例をあげれば農漁村の生活、都市や工場の労働者、伝統ある民芸や行事、青婦人会の文化並に部落活動、観光地はじめ盛り上つた建設譜のものであればよい。大きさは六切以上組写真でもよい。締切は一月十日、送先は縣調査広報課まで。

なお作品にはる応募票は、市役所市長室にあります。

子供をもつ の方に注意

最近市内の各家庭を訪問宅の子供さんは学力が低下るので、もつと実力をつけ勉強させなければなりませんと、さも、もつともらしい話をしたあとで、「実力養成学習テキスト」等と称する冊子を売り歩いていますが、これは市教育委員会とはなにも関係がありませんので念のためお知らせいたします。

（学校教育課）

南大分区民体育大会を開催

秋晴れの十月二十七日、南大分校区では、南大分中学校で区民体育大会を開催、綜合点では明磧、尼ケ瀬部落が優勝し、市長杯を獲得しました。

綜合＝一位明磧、尼ケ瀬部落二位畑中二位旭町、太平寺、豊饒、上田羽屋部落　陸上＝一位明磧、尼ケ瀬部落、二位旭町、三位二ケ田町　剣道＝一位畑中二位明磧、尼ケ瀬部落、三位永興　卓球＝一位田中、上村部落、一位太平寺、豊饒、上田羽屋部落、三位畑中

（他の種目はオープン）

秋の高崎山撮影大会

1	期日	11月17日（日曜日）	
2	場所	高崎山猿寄せば一帯	
3	搬入先と期日	12月28日までに大分市観光課宛	
4	賞 推薦	1名	協会長賞1万円　合同新聞社賞、月光賞　組合賞
	特選	1名	協会長賞5千円、合同新聞社賞、組合賞、月光賞
	入選	15名	協会長賞1千円、組合賞
	佳作	20名	協会長賞5百円、組合賞
主催	大分市観光協会		
後援	大分市、大分合同新聞社、大分県写真材料商組合大分支部　三菱製紙		

なお撮影会参加者は入園料は無料です

消防本部女子職員を募集

大分市、防本部では次の要領で女子職員一名を採用することにな

○応募資格

①昭和二十二年十一月一日現在満十八才以上満二十一才未満の者（昭和十一年十一月二日より昭和十四年十一月一日までの間の出生者）

②高校卒業若しくは同程度の学力を有する者で身長一五〇センチメートル以上の者

③本市内に居住するもの

○受付期間

十一月一日から十一月十日（午后五時）まで

○申込手続

自筆の履歴書に身元証明書並びに最近撮影した写真を添えて消防署に提出のこと

○試験

①試験は十一月十五日から十一月二十日までの間に行う予定

②試験科目

筆記試験（国語、作文、社会常識）口述試験、身体検査

③試験の日時、試験場等は試験期日前に本人宛に通知